

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 5 月 16 日 (2019.5.16)

【公開番号】特開 2019-14728 (P2019-14728A)

【公開日】平成 31 年 1 月 31 日 (2019.1.31)

【年通号数】公開・登録公報 2019-004

【出願番号】特願 2018-178283 (P2018-178283)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/42 (2006.01)

A 6 1 P 33/14 (2006.01)

A 6 1 K 31/4439 (2006.01)

A 6 1 K 31/427 (2006.01)

A 0 1 P 7/00 (2006.01)

A 0 1 P 7/04 (2006.01)

A 0 1 N 43/80 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/42

A 6 1 P 33/14

A 6 1 K 31/4439

A 6 1 K 31/427

A 0 1 P 7/00

A 0 1 P 7/04

A 0 1 N 43/80 1 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 1 日 (2019.4.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

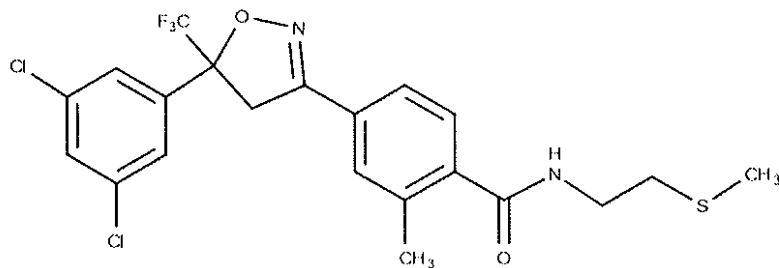
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下記の式：

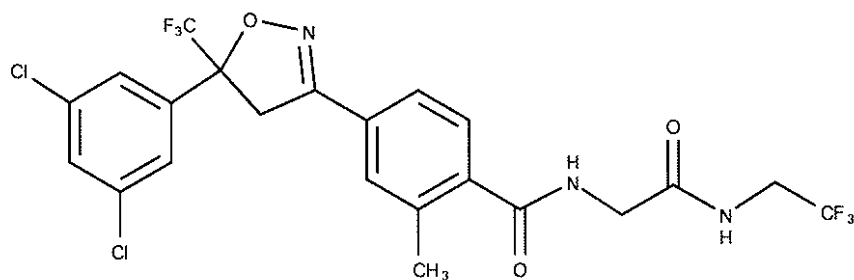
【化 1】



化合物 2

又は

【化 2】



化合物 3

を有するイソオキサゾリン化合物またはその薬学的に許容し得る塩を、体重当たり約 0 . 5 m g / K g から約 1 0 0 m g / K g の用量で哺乳動物に経口投与することを含む、ノミから哺乳類を保護するための方法であって、

上記用量は、経口投与後、少なくとも 2 4 時間はノミから哺乳動物を保護するために十分であり、ノミの死亡率は少なくとも 5 0 % である、
上記方法。

【請求項 2】

哺乳類が家畜である請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

哺乳類がイヌ科の動物である請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

哺乳類がネコ科の動物である請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

哺乳類がイヌである請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

哺乳類がネコである請求項 1 に記載の方法。